

第2回 市民ワークショップ 結果概要

テーマ:「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」

美濃加茂市では現在、新庁舎整備ロードマップに記載されている各 STEP に基づきながら、新庁舎整備基本構想の再策定を行っています。

「みんなの新庁舎」を市民のみなさんと一緒につくっていくにあたり、今一度、ご意見をお聞きするために、ワークショップを開催しました。第2回のワークショップは「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」をテーマに、全3日間の日程で実施しました。

1. 開催概要

(1)開催日時・場所・参加人数(主催者・事務局を除く)

	1日目	2日目	3日目
日時	令和5年9月24日(日) 14:00~17:00	令和5年9月25日(月) 18:00~21:00	令和5年9月30日(土) 14:00~17:00
場所	生涯学習センター201	生涯学習センター201	生涯学習センター201
参加人数	22人	23人	22人

(2)開催内容

- あいさつ
- 情報提供
- ワークショップガイダンス
- ウォーミングアップ
お題:「情報提供資料の説明を聞いて気付いたこと」
- グループワーク
お題:「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」
- 全体発表
- おわりに



(3)参加者募集の概要

- 対象: 市内在住・市内在勤の中学生以上
- 定員: 36名
- 申込方法: 応募用紙にて参加申込(電話、WEBフォーム(QRコード)、持参、郵送、電子メール)
- 申込期限: 9月18日(月) 〆切
- 募集方法: 広報折込チラシ、市HPへの掲載、みんなの新庁舎ポータルサイトへの掲載、連絡所・市内施設(47か所)へのポスター・チラシの設置。

(4)事務局

- 事務局: 美濃加茂市 新庁舎整備推進課

2. 結果の概要

(1) 全体の傾向

各開催日において、「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」について考えていただきました。

全体の傾向として、「新庁舎の役割」は窓口対応や相談機能の充実に関するご意見、市職員の職場環境の向上に関するご意見、災害時の拠点として対応や情報提供を行うこと及び連絡所の機能強化に関するご意見が多く出されました。また、「機能を一か所に集中する⇔機能を分散する」や「まちのシンボルとする⇔建設費用を抑えた庁舎とする」、「交流の場とする⇔コンパクトに小さくする」等の相反する意見が出されました。

「新庁舎のコンセプト」は「頼りになる／バリアフリー／便利」といった、すべての市民のサポートを円滑に行うことに関するご意見や「つながる／集う／多様性／気軽さ／多目的」といった、様々な人が共存するため、人々が交流することが求められていました。一方で「コンパクト／お金がかからない」といった、庁舎は必要最低限の機能を持たせ、交流拠点は他の公共施設とする意見も出されました。

(2)全開催日の結果の概要

①新庁舎の役割の概要 ★は特に多いご意見

カテゴリー	新庁舎の役割
どんな人にも対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード面だけでなく、全ての障がい者に対応できる ・高齢者にやさしく、わかりやすい ・誰でも気軽に利用できる ・来庁者の立場に立った対応 ★どんな人でも受け入れできる（視覚障がいや聴覚障がいなど） ★色々な事情がある人の相談の受け入れ ・自己承認感をもらえる所 ・どんな自分でも受け入れてもらえる場所 ・ほっとできる場所 ・多様性を受け入れる環境 ・外国籍の方と一緒に暮らしていく、外国籍の方にも情報が伝わるように ★弱者（外国人、こども、高齢者）への配慮のある市役所
困りごとを解決する場所	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が相談したいことを解決できる ・そこに行けば何かしらの結果が得られる場所 ・手続きの相談や市民の問題や悩みが、そこに行けば解決される。 ・困ったことをスカッと解決できる所
相談	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者が安心して相談できる ・相談しやすい ・相談に気軽に行ける。 ・専門的な相談機能。
プライバシー確保	<ul style="list-style-type: none"> ★プライバシーが守られる ・プライバシーの確保 ・話す内容が他人の耳に入らないこと
子育て世代も使いやすい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを連れてきてもスムーズに目的が果たせる ★相談者などが子どもを預かってもらえる場所 ・子どもを見守りながら居る場所 ・子育てに手厚い。 ★子育てに関する相談ができて、安心できる場所 ・安心して妊産婦がいける場所 ・妊婦さんが静かにゆっくりできるところ ★子育てすると弱者になる環境から強みにできる環境へ
勤労世代も頼りやすい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・サラリーマンは平日日中に市役所にいけない ★（平日に）働く人も頼りやすい庁舎
高齢者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になっても安心して暮らせるようなサービスがほしい
わかりやすい動線	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレがわかりやすい ・シンプルで目的を遂げやすい。 ・目的の場所がわかりやすい。 ・どの課に行けば良いかすぐわかる。 ・来庁者の利便性を高める機能 ・総合受付が説明しやすい。行先が分かりやすい。動線が見える化されている。 ★駐車場の位置が分かりやすいこと
わかりやすい窓口対応	<ul style="list-style-type: none"> ・申請や相談がワンストップで対応できる。窓口がたらいまわしにあうようなことがない。 ・どこに相談してよいかわかりやすく、たらい回し× ★たらいまわしにされない ・窓口など案内をわかりやすく ・タライ回しにされないような対応
交通の便が良い庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関で便利に行くことができる ・学校や保育園からも使いやすくなる ・交通面で便利な市役所 ★交通の便がいいこと ★駐車場が広いこと ・車、バス、自転車、徒歩で行きやすい ・周囲の交通状況への影響が少ない
暮らしの拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの拠点

カテゴリー	新庁舎の役割
市民協働	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の様子が分かる庁舎 ・食糧などを提供する人と必要とする人が、そこで授受ができるようなことが出来る。 ・安心・安全 モラルの確立のリーダー ・自治力アップする所 ・市民の声をより気軽に市政に届けられるサービス
交流の拠点	<ul style="list-style-type: none"> ★市民も職員も誰もが集える場所 ・誰もが集いやすい交流の場 ・年齢、国の壁を越えて交流できる場所 ・市民活動しやすい。 ・交流拠点になる。 ・市役所の「ついでに」図書館に行けたら良い。→交流の場所にもなる。(例：岐阜メディアコスモス) ・イベントもできる。→交流 ・集まって話すとかではない市民同士の交流の一つの在り方がある
憩いの場	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども、大人にかかわらず、誰にとっても憩いの場となるような庁舎（市民のために） ・市役所に用事がなくても利用できる場・歩いて散歩がてら立ち寄れるところ ★子どもが行きたいという場所（ヒマつぶしに行ける場所） ・子ども、高齢者、色んな人がのんびり過ごせるスペースもある
わくわくできる場所	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわくできる場所 ・ワクワクを生み出す場所に
学ぶことができる庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の充実 ・市民が自然環境について学ぶことができる庁舎
情報発信・集約	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な情報を市民へ ・発信力 ・情報共有の場 ★受けられる支援をすべての市民に知らせる ・支援が必要な人に情報が届く ・情報の集約機能 ・市内、市外への市の情報発信の中心
市のPR	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品のPRができる ・目につく場所に市のPR（庁舎1Fなど） ・観光の拠点、市のPR ・関係人口を増やすために外に対して情報を発信
産業振興	<ul style="list-style-type: none"> ・農業産業を支援する役割 ・観光振興はやってほしい！
企業・起業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・起業相談 ・商工会と連携 ・企業誘致
働きやすい環境	<ul style="list-style-type: none"> ★そこで働く人たちが働きやすい庁舎 ・市の職員同士のコミュニケーションが良好になるような庁舎 ★市民の憩いの場ではなく、職員が使いやすい方が大事！ ・職員の業務が遂行しやすく、ストレスなく働ける ・職員が自発的に動ける。 ・職員の働きがいがある庁舎 ・職員の声が届く。 ★働く人が生き生きできる場所 ・働きやすい→モチベーションにつながる ・職員の働きやすさを求めることで、結果的に市民によりサービスを提供できるようになる ・役所内の情報共有がスムーズにできている。業務の連携が取れている
集約	<ul style="list-style-type: none"> ・バラバラな市役所は不便。健康課は不便。 ・分庁舎は不必要、本庁舎ですべての行政ができる（分庁舎は不便、職員の仕事がしやすい庁舎、連携がスムーズにとれる） ・庁舎は分散しない方がいい。本庁舎にすべての機能を集約すれば連携をスムーズにとることができる ・用件が1箇所で処理できること
分散	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡所など強力なサポート ★連絡所で解決できる幅を増やす ・「市民に寄り添う」は職員の方が出かける/出向き、出回れるようになること。 ・新庁舎に一本化ではなく、支所/連絡所に分散されている。

カテゴリー	新庁舎の役割
行かなくても良い仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎に行かなくても手続きができる ★手続きがオンライン申請でできる。簡素化される。 ・家から申請して入手できる ・庁舎に来なくても来れない人の相談にのる
デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルの拠点 ・一緒にデジタルに慣れる。 ・デジタルが苦手な人も困らない仕組み
低コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・コストをかけすぎないようにする。物価の高騰や災害への備え ・市民が自由に過ごせたり自由に使えるスペースは不要。コストが増えるから ・あまりお金がかかっていないこと ・お金のかからない新庁舎にしたい ・庁舎は小さく予算をかけすぎない
フレキシブルに変化	<ul style="list-style-type: none"> ・将来 30 年後の予想は難しいので、フレキシブルな庁舎を作ってほしい。 ・何が起こるかかわからない→変化への対応できるように ・時代が変わっても無駄なスペースがなく使えること ★変化に対応できる、多目的に使える
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な事業展開できる新庁舎 ・多目的に展開できる土地 ・新庁舎周りのまちづくり ・新しいまちづくり拠点。 ・市の中心的存在。
まちのシンボル	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃加茂市のシンボリックな場所 ・美濃加茂市のランドマーク みんなが集まる場所 ・まちのシンボルになる目立つ建物がほしい。 ・他市の人が「美濃加茂」をわかるような場所を作ってほしい。 ・市のイメージUP ・位置を真ん中にしてハブにする ・市民が誇れるなにかひとつ
シンボル化しないこと	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボル化しない
災害時の拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に物資の提供、情報収集をする場所になってほしい。 ・災害対策の中心になり、情報と人が集まれる場所にしてほしい。 ★災害時も市民を守る司令をできる役割 ・災害時に真っ先に市民を救済できる ・緊急時のすばやい発信ができるように ★災害時の拠点、緊急時の対応ができる ・防災時、市庁舎のみの機能だけでなく、ほかの関係の機関の統合をあわせたものを希望 ・全国から応援に来てくれた時に受け入れられる ・災害時に果たす役割が機能的に実行できる庁舎 ★市民が災害時に行ける
環境配慮・SDGs	<ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮をした新庁舎建設を。SDGs 未来都市としての連携
ゴミ処理	<ul style="list-style-type: none"> ★ゴミ処理（ビン、カンなど） ・ゴミを便利に出せるように常時回収ボックスを設置してほしい。
山間部への援助	<ul style="list-style-type: none"> ・太田、古井地区以外の山間部に対しての援助をしてほしい。山間部は草刈りなどのボランティア活動がある

②新庁舎のコンセプトの概要

キーワード	コンセプト
頼りになる	<ul style="list-style-type: none"> ・とりあえず庁舎に ・まず、庁舎。困ったら、困らなくてもおいでください。 ・「市民相談所」 ・市民に寄り添う新庁舎 ・1人でも多くの市民をすくい上げる新庁舎 ・おれがやっとくわ、みのかも新庁舎 ・困りごとと普段もまかせときゃーえーて、えか！ ・雨が降っても晴れの日も優しい、いつでも集える「テントな新庁舎」 ・すぐ”やる”市役所 ・市民に寄り添い生命と暮らしを守る市役所 ・市民の生活を守り、快適な暮らしをサポート（寄り添う） ・市民に寄り添う市役所
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・「見えるバリアフリー」「動くバリアフリー」「コミュニケーションバリアフリー」（障がいを持った人も誰もがわかりやすく、動きやすく、コミュニケーションができる。）
便利	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの地に、一つの建物を。 ・生活に便利な新庁舎 ・すべての人（市民・職員・企業等）に使いやすい新庁舎 ・利便性わかりやすい案内板 ・Compact City(Ciudad)
つながる	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人の関わりの拠点「つながる美濃加茂」 ・でっかく「つながる」「つなげる」（広くつながりたい。） ・職員だけでなく、ボランティアや有志など市民全員、いろんな人と出会える「たよりになる人、ここにいます」 ・さまざまな業種（農業と産業など）がつながる（出会う）場所 ・デジタル化してもみのかもでみんなとつながる ・コミュニケーションを考えた新庁舎レイアウト ・いざという時自然とみんなで助け合える市
集う	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の中心である美濃加茂市に、全ての人が集う新庁舎 ・ゆりかごから墓場まで来続けられる市民の拠点 ・すべての市民の集いの場
多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・「主役は〇〇」（美濃加茂市の全員、職員、企業、市民） ・若者と高齢者の共生な町 ・だれもが笑顔で共存できる中心となる新庁舎 ・みいんながよりそえる新庁舎 ・多文化交流があり安心・安全な新庁舎
気軽さ	<ul style="list-style-type: none"> ・バスに乗っていきやすく、手続きだけに限らず行きやすい場所。老若男女、異国の人手も障がいの有無に限らず、誰でも。公だけでなく食事や集い、趣味など私の利用でも。市役所職員が全て対応するだけでなく、ボランティアや有志でも常駐できるような場所。 ・気軽に、コーヒータイム的に
多目的	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも！誰でも！何にでも！（公だけでなく食事や集い、趣味など私の利用でも）
地域の中心	<ul style="list-style-type: none"> ・ぎふのまんなか、みのかものまんなか、みんなのまんなか ・美濃飛騨の結節点として育てる（特徴を生かす、育てる）
ワクワク	<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングモールのようにワクワクする所で人が自然に安心して集まる「市民モールみのかも」 ・相談にきて、ワクワクして帰る「みんなの新庁舎」 ・遊園地のような庁舎（ワクワクする場所） ・あじさいの花のようにそれぞれが咲く、「わくわく集まるあじさいタウン」
働きやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員が市民によりそい働きやすい市役所（安心・安全な場所、利益性が高い、自然環境を生かす）
時代に対応	<ul style="list-style-type: none"> ・時代に合った便利な新庁舎 ・新しい時代に対応できる未来志向の新庁舎 ・時代に柔軟に対応できる新庁舎 ・ミニマム・シンプル＆フレキシブル。将来の機能を見据え、シンプルな形に。そして時代に合わせて変形できるフレキシブルに対応可能な庁舎にする。 ・将来用途に対応可能な新庁舎
未来	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちがつながる、みらいにつなぐ」 ・今だけではなく、未来を見据えた「次世代新庁舎」「未来へつなぐ新庁舎」 ・多様性を大事にし、色々な人が安心して暮らせるまち「今日と明日をつなげる場所」 ・「未来が集まる場」 ・共に歩み安心な未来へつなぐ拠点
連絡所との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡所の充実 ・出かける市役所 ・行かなくてもいい新庁舎

キーワード	コンセプト
連絡所との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・どこでも新庁舎（1つの新庁舎はいらない・・・は乱暴だけど・・・支所の充実を行い、新庁舎の役割を洗練する） ・新庁舎の輪
デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・どこにでも市役所
コンパクト	<ul style="list-style-type: none"> ・シンプルな安心コンパクト新庁舎 ・必要十分な新庁舎 ・市役所に集まらなくても他の公共施設で良いんじゃない？
お金がかからない	<ul style="list-style-type: none"> ・税金でつくるので、安く作るため、市の土地を有効活用
安心安全	<ul style="list-style-type: none"> ・命と暮らしを守る新庁舎 ・安心便利な新庁舎 ・粘り強く、しなりのある、「内外強靱」 ・有事の際、心強い新庁舎 ・市民の安全を守り市民が安心して暮らせるための新庁舎 ・他の行政機関と円滑な災害対応できる ・再生エネルギーなどの発電機能を備えることで災害時の電力供給が行える。（電力が途切れて機能しないということを防げる） ・安全・安心な新庁舎 ・市民の安全を守る市役所
自然・環境豊	<ul style="list-style-type: none"> ・高台から見渡せるように、広い公園の一角に建つ新庁舎 ・自然の中の新庁舎 ・自然を大切にしたいゆとりのある環境、共存しあう（つどう）夢のある新庁舎 ・山、川、街、自然に恵まれた美濃加茂市 ・四季折々の風情を感じながら市民それぞれが愛着を持ち美濃加茂の住民として誇りを持って生活できる
日本一	<ul style="list-style-type: none"> ・日本一、ゆとりと笑顔のおもてなしができる新庁舎 ・日本一の市になる為の新庁舎
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・「水のような市役所」 ・「道の駅 美濃加茂市役所」 ・アベマキを利用して木を多用した温もりのある新庁舎 ・笑顔のつながり ・市民、市（庁舎）がお互いに支えあえる、サポーターとしての新庁舎 ・「よく」わかる新庁舎（市のやること、動線、市の動き） ・（公と私の）メリ・ハリのはっきりした庁舎 ・のんびりそこそこ ・住んで良かった幸せと感じられる市 ・市民の想い、期待を具現化する新庁舎

(3)各開催日のグループごとの結果の概要

■9/24 A班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる 行政の存在	バリアフリーの新庁舎	施設のハード面だけでなく、全ての障がい者に対応できる庁舎。	
	高齢者にやさしい庁舎、わかりやすく	情報の入手手段や伝え方などソフト面においてもバリアフリーであること	2
	(ハード面)バリアフリー。聴覚障がい者対応。会議や議場はヒアリンググループを設置		1
	ソフト&ハード面で各窓口での対応。音声翻訳ソフトなど。		
	ハード面でバリアフリー(エレベーターや車いす対応)	どんな人にもやさしい庁舎	
	そこに行けば何かしらの結果が得られる場所。	相談したいことなどが解決できることが大切。	
	窓口などの見える化。待ち順などが分かる窓口。	どこにどの窓口があるのか?や申請の手順が庁舎内で導線が見える化されている。	2
	子どもを連れてきてもスムーズに目的が果たせる。		
地域の まとめ	議会の様子が分かる庁舎。	現在は議場の入り口が狭かったり傍聴がしづらかったりしているので、傍聴がしやすい。距離感が近く様子が見れるようにする。	1
	そこで働く人たちが働きやすい庁舎	市の職員同士のコミュニケーションが良好になるような庁舎。職員が働きやすい環境づくりが出来ている。	2
	自治会の加入を促進する	市からの情報は自治会を通じて住民に周知されるので、自治会に加入してもらいたい。	1
		現状として、自治会に加入するメリットが感じられずに退会される人もいます。自治会のありかたを見直す必要もあるだろう。	
魅力ある市 をつくる	外国の方への地域ルールの指導(ゴミの出し方やルール)がされる		
	誰でも参加しやすい設備の整った会議室(フリースペース) プロジェクターやオンライン会議システム、補聴機器などがある。	誰でもが気軽に利用できるスペースや機器が揃っている	
産業振興	年齢、国の壁を越えて交流できる場所であってほしい	誰もが集いやすい交流の場づくりがあるとよい。	
	(なし)		

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
安心安全なまち	常にホームページは新しく（台風時の休校などの情報をアップしてほしい）	台風や災害などが発生したときの学校判断の休校措置など対応がバラバラな場合、ホームページを見れば各校の対応が見れるようになる。とよい。（現在は、そうした情報がどこにも公開されていないので分からない）	
便利なまち	公共交通機関で便利に行くことができる。	駅や市役所など公共施設を中核にした路線図などを考える。	
	バスの充実。学校や保育園などで使いやすくする。		
	庁舎に行かなくても手続きができる。オンライン窓口がある。	相談ごとオンラインでできるとよい。	
	手続きがオンライン申請でできる。簡素化される。	高齢の方にとってはデジタル化、オンライン化は対応が難しい。オンラインとオフライン（窓口）が併用されてどちらでも利用できる。	4
	手続きの相談や市民の問題や悩みが、そこに行けば解決される。	申請や相談がワンストップで対応できる。窓口がたらいまわしにあうようなことがない。	1
新庁舎建設の費用（※）	コンパクトに小さく。民間に任せられるところは任せて。	現在は庁舎外に賃貸で入居している課もある。全ての事業課が庁舎内に入れるようになる。	1
	コストをかけすぎないようにする。物価の高騰や災害への備え		1
こんな設備があるとよい（※）	サロンや展望室など集える場所があると行きやすい。		
	子育てに手厚い。庁舎内に一時預かりができる、本が読めるような場所があるとよい		
	みんなの冷蔵庫の役割（貧困対策）	食糧など提供する人と必要とする人が、そこで授受ができるようなことが出来る。	
	美濃加茂市のシンボリックな場所		

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
まちがつながる、みらいにつなぐ	まちがつながれば、人がつながる。人がつながり未来につながる。
	さまざまな業種（農業と産業など）がつながる（出会う）場所
いつでも！誰でも！何にでも！ バスに乗っていきやすく、手続きだけに限らず行きやすい場所。 老若男女、異国の人でも、障がいの有無に限らず、誰でも。 公だけでなく食事や集い、趣味など私の利用でも。 市役所職員が全て対応するだけでなく、ボランティアや有志でも常駐できるような場所。 建材にアベマキを使ってほしい。	アクセスとしてあい愛バスが乗り入れ、利用が増えるとサービスが充実し、更に利用者が増える好循環になる。
・見えるバリアフリー ・動くバリアフリー ・コミュニケーションバリアフリー	障がいを持った人にも分かりやすく（見える）、ハード面でも動きやすく（車いす対応など）、市民と職員のコミュニケーションが気軽に行える
たよりになる人、ここにいます	たよりになる人は職員に限らない。ボランティアや有志など市民全員。ここにすればいろんな人と出会える。
つかいやすい	
メリ・ハリのはっきりした庁舎	公と私のメリハリ（区別）がついている。職員への個人的/感情的な攻撃（クレーム）などが生じない。
気軽に、コーヒータイム的に	コーヒータイムのような気軽さで。
とりあえず庁舎に	
まず、庁舎。困ったら、困らなくてもおいでください。	

■9/24 B班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事なところ
市民に寄り添いもる行政の存在	バラバラな市役所は不便。健康課は不便。		1
	たくさんの相談スペース（小部屋）でプライバシーがある。	申請より相談が大事	
	来庁者の立場に立った対応		
	子育てに関する相談ができて、安心できる場所。	・保健センターの場所が悪い。 ・職員が安心！市民も安心して妊産婦が行ける場所に！	2
地域のまとめ		この市の役割は、新庁舎内には不要！	
	交流センターを活用すればいい！	・連絡所を兼ねている。 ・各学区毎くらいにある。→近さが一番！	1
	公民館の役割は？	館長はいない。	
	自治会の存在感はあるが、加入者は減少中である。	・入会金を無料にしてほしい。 ・外国人は自治会に入っていない。 ・楽しい行事を自治会で作る。 ・「楽しい人」がいる自治会でないと入らない。	
魅力ある市をつくる		この市の役割は、新庁舎内には不要！	
	こども、大人にかかわらず、誰にとっても憩いの場となるような庁舎（市民のために）		
	市民の憩いの場ではなく、職員が使いやすい方が大事！	市民の憩いの場は、既存の交流センターや公民館を活用しよう！	4
	市民が自由に過ごせたり、自由に使えるスペースは不要	コストが増えるから	
	駅前再開発について、先回の再開発は投資しただけで、金銭的に困った店舗の人が多くいた。慎重に考えてほしい。		2
	いずれ撤去されるシティホテル跡地は、森に近い公園として整備してほしい。		1
	将来 30 年後の予想は難しいので、フレキシブルな庁舎を作ってほしい。		
産業振興	農業・産業を支援する役割	許認可・助成金・補助金のこと以外の市の役割は、新庁舎には不要である。	1
	観光振興はやってほしい！		

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
安心安全なまち	災害時に物資の提供、情報収集をする場所になってほしい。		1
	災害に強い立地、建物の造り、ランニングコストがかかりにくいものにしてほしい。		3
	災害対策の中心になり、情報と人が集まれる場所にしてほしい。そのために、水がついてはダメで、広い駐車場があってほしい。		1
	避難する時に広い道路が必要。	緊急車両が通れるために広い道路が必要！建物よりもまず道路！！	
	災害時も市民を守る指令をできる役割	・市長から部下たちにスムーズに指令できるように。 ・連絡方法を整備する必要もある。	
便利なまち	証明書の発行のデジタル化。家から申請して入手できるようにしてほしい。	・市役所に市民は行かなくて良い。 ・マイナンバーカードと連携すれば良い。 ・各課に行く必要はない。	
	職員の業務が遂行しやすい。福利厚生（例：休憩スペース・コンビニ・カフェ）を充実してほしい。	職員にストレスなく働いてほしい！	1

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
内外強靱	ねばり強い。しなりがある。
必要十分な新庁舎	
有事の際心強い新庁舎	
市民の安全を守り市民が安心して暮らせるための新庁舎	
アベマキを利用して木を多用した温もりのある新庁舎	
新しい市役所は「市民相談所」	市民をまもり支える
時代に合った便利な新庁舎	
新しい時代に対応できる未来志向の新庁舎	
日本一、ゆとりと笑顔のおもてなしができる新庁舎	
時代に柔軟に対応できる新庁舎	

■9/24 C班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い もる行政の存在	相談窓口	どんな人でも受け入れられる（視覚障がいや聴覚障がいなど） スマホアプリなどを活用して、事前予約ができた、障がいがある人でもスムーズに適切な相談窓口に行けるようなシステムを作る	4
	リモートオンラインで相談できる 庁舎に来られない方もいる		
	相談者が安心して相談できる場・人	たらいまわしにされない工夫として、相談の事前予約ができるように	2
	老人ホーム	老人ホーム自体は庁舎になってもOK 高齢になっても安心して暮らせるようなサービスがほしい	
		子育て世帯が使う保健センターと物理的に近くに設置し、連携すれば、庁舎も利用してもらえるようになる（子育てしていてもなかなか庁舎に行く予定はないため）	
地域のまとめ	安心・安全 モラルの確立のリーダー	警察など別の機関と連携して、何かトラブルがあったときの対応をしてほしい 例) 自治会でもめたときの対応など	
魅力ある市をつくる	公園・カフェ・図書館など市役所に用事がなくても利用できる場	一方で、予算的には難しいので、機能としてはシンプルでありつつ利用したくなるような工夫が必要	3
産業振興		特産品のPRができる	
		企業相談	
		商工会と連携	
安心安全なまち	災害時に真っ先に市民を救済できる	避難場所としての機能（川の氾濫時）	
		立体駐車場→避難所として利用 地下駐車場→遊水地として利用（水を貯める）	
	F M放送局設置	緊急時のすばやい発信ができるように	
	ケーブル放送		
防災拠点		防災公園の機能	4
		本部として機能できるように	

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
便利なまち	市民サービス ゴミ処理（ビン、カンなど）	ゴミを便利に出せるように 具体的には、わざわざビニール袋に入れなくても、常時回収ボックスを設置してほしい 関市や富加町の例を見てほしい	4
	モバイルバッテリー回収ボックス設置		
		ゴミ処理については、受け入れる市側も使いやすい（負担にならないような）サービスであるべき	
その他の意見（※）	企業誘致	働く場を増やすことが産業振興につながる	
	お金がないからできない は説明じゃない	以前、ゴミの回収ボックスに関する要望を市職員にしたところ、「お金がないからできない」という回答があった。考える姿勢を見せてほしい	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
日本一の市になる為の新庁舎	市が目指す最終目標
	魅力や住みやすさについての情報の発信
	住みやすいまちの日本一
	WSで皆さんの意識が高いと感じた→日本一になる可能性がある
市民に寄り添う新庁舎	STEP2で相談窓口についての話が盛り上がったことを考えても、市民に寄り添うということが重要
サポーターとしての新庁舎	市民・市（庁舎）がお互いに支えあえる
・生活に便利な新庁舎 ・若者と高齢者の共生な町（新庁舎）	高齢化に対応していけるモデル的な市を目指す
1人でも多くの市民をすくい上げる新庁舎	・防災の視点 ・弱者を守るという視点
すべての人（市民・職員・企業等）に使いやすい新庁舎	

■9/24 D班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添いまもる行政の存在	市役所職員の環境整備 「現場主義」		2
地域のまとまり	総合的な事業展開できる新庁舎 図書館、体育館、コンビニ、喫茶店、市役所	面の一つととらえる	1
	一団の土地として考え、機能する。 多目的に展開できる土地		
	自己承認感もらえる所	コミュニティ	1
	どんな自分でも受け入れてもらえる場所		
	わくわくできる場所		
	学校、施設		
	高齢者、障がい者ごちゃまぜ		
	ほっとできる場所		
教育の充実 ・待機児童 ・学童保育			
まちづくり、自治会、ボランティア団体の発展、リーダーシップ			
自治力アップする所			
魅力ある市をつくる	情報発信機能 様々な情報を市民へ	存在が学びになる	1
	市民が自然環境について学ぶことができる庁舎		
	美濃加茂市のランドマーク みんなが集まる場所	美濃加茂といえどなる場	1
産業振興	ケア部門の仕事は市が担当して働く人を保証し、確保する	福祉部門	1
安心安全なまち	災害時の拠点 緊急時の対応ができる		3
	災害時に重要な拠点となるべき →それには人材の育成が必要		1
	防災に優れた市民生活を守る市民の命を守る立場に立つ 人材を市に求めるだけか。 ほかの関係機関に求めるのか。 職員にたよるだけでなく人材を育てる	ハードだけでなくソフトも (人材、リーダーシップ)	2
	防災時、市庁舎のみの機能だけでなく、ほかの関係の機関の統合をあわせたものを希望		2

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
便利なまち	歩いて散歩がてら立ち寄れるところ	各地に権限機能を充実	
	市の役割は10年でいいが、建物は土地と共に30年先を見越したまちづくり		
	便利な市役所 交通面、機能面		
	連絡所など強力なサポート 連絡所ができること増		1

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
広い公園の一角に立つ新庁舎	高台から見渡せるように
わくわく集まるあじさいタウン	あじさいの花のようにそれぞれが咲く
・命と暮らしを守る新庁舎 ・安心便利な新庁舎	安心、安全
・みんなの新庁舎 ・みんな尊い存在と認め合い のんびり聴いて話そう 川、森、山を愛でながら もうワクワク止まらない新庁舎	相談に来て、ワクワクして帰る
・次世代新庁舎 ・未来へつなぐ新庁舎	今だけではなく、未来を見据えて
安心コンパクト新庁舎	庁舎はシンプル、ほかに予算を

■9/25 A班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

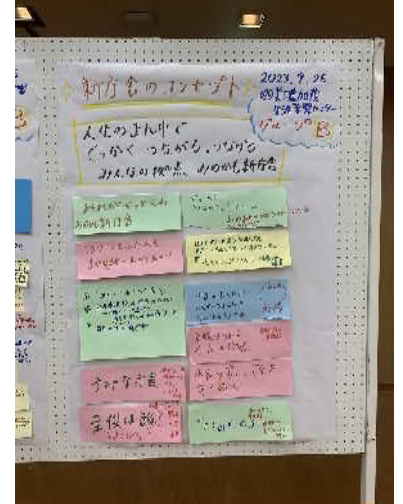
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる行政の存在	発信力		
	対応の均一化	担当者が違うと対応が変わる	1
	たらい回し×	どこに相談してよいかわかりやすく	2
	窓口の一本化		
	一人高齢者		
	駆け込み寺		
	弱い存在の強みを活かす	子育てすると弱者になる環境から強みにできる環境へ	2
地域の まとまり	IT化 (DX)	IT で連絡所の機能充実など	6
魅力ある市 をつくる	ワクワクを生み出す場所に		
	本庁舎よりも連絡所の機能充実	相談しやすい	4
	住民福祉の充実・向上		
産業振興	新自由主義に負けるな！職員が怯えている	商工会議所に市役所が負けている	
	新庁舎周りのまちづくり		
安心安全な まち	安心安全な防災拠点		1
便利なまち	ペーパーレス		
新庁舎の 機能 (※)	交流の拠点		
	食堂があると言い		
	ミニ県庁のようなものはどうかと	物や形に拘らない	
	広いスペース、明るい空間	プライバシーの確保	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
今日と明日をつなげる場所	
→多様性の思いの場	
→いろんな人々が安心して暮らせる街	
→For You	
→連絡所の充実	
皆さんが集まることに拘る意味が分かりません	市役所に集まらなくても他の公共施設で良いんじゃない？
防災に本当に関心があるのか疑問です	

■9/25 B班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い もる行政の存在	明るくきれいで入りやすい。		
	市民の誰もが集える場所	市民も、職員も！	5
	休憩できる場所。	社食・食堂	
	待ち合わせスポット・カフェ・広場等	妊婦さんが静かにゆっくりできる場所。	
	こどもの待機場所	子どもを見守りながら居る場所	
	相談に気軽に行ける。	市民活動しやすい。	
地域の まとめ	職員が自発的に動ける。		
	職員の働きがいがある庁舎		
	職員の声が届く。		
	職員が活力ある庁舎		1
	取り上げられない市役所は、一つの建物場所であるべき。		
	新しい庁舎建設が、そこで働く職員の意識改革を求める。		
	にぎやかなまちづくりのために庁舎計画を立て、強引に推し進めたことは何人なのか？		
	いろいろ出される市民の要望は、縛ることになる。(意見は意見として列挙して施策として活かしてほしい。)		
魅力ある市 をつくる	まちのシンボルになる目立つ建物がほしい。	他市の人が「美濃加茂」をわかるような場所を作ってほしい。	
	こどもがいても手続きしやすい。		
	新しいまちづくり拠点。市の中心的存在。	・ 将来を見据えて用地を決めよう！！ ・ 50年先、100年先を見据えた建物	1
	図書館と新庁舎を一緒にできませんか？	・ 交流拠点になる。 例：岐阜メディアコスモス ・ 市役所の「ついでに」図書館に行けたら良い。→交流の場所にもなる。	
産業振興	起業相談、企業サロン	既存の組織としては「姫 biz」がある。	
	商談の場	商工会を新庁舎に入れる。	
	サテライトオフィス	既存のものは、商店街にはある。	

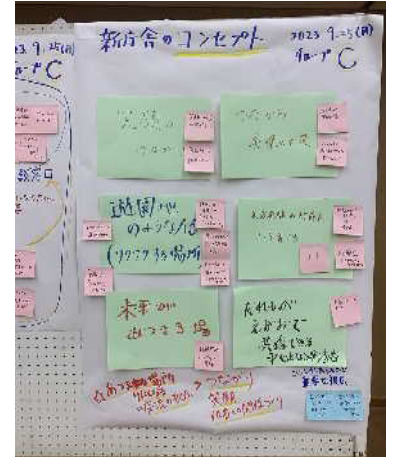
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
安心安全なまち	避難所	市民が災害時に行ける！	3
	防災拠点	絶対もちこたえる！	1
	駐車場でイベントができる。	イベントもできる。 →交流	
	大きな駐車場	全国から応援に来てくれた時に受け入れられる。	4
	テポドンから身を守れる。	地下を作る。 →災害時のシェルターになる。	
	新庁舎は安心安全な防災拠点となることが大前提。		
	自動車社会に適応した広い駐車場	旧計画業務基本は概ね集約されているのに、なぜ実行計画でできないのか。	
便利なまち	駐車場から庁舎へベルトコンベアで行ける。	車椅子が通れる広い廊下を作ってください。	
	ドライブスルー		
	バリアフリー		1
	トイレがわかりやすい	トイレを広くしてほしい。 天井を高くしてほしい。	
	分かりやすい動線	バリアフリー	
	シンプルで目的を遂げやすい。		
	目的の場所がわかりやすい。		
	どの課に行けば良いかすぐわかる。		
	デジタルの拠点	・人間の価値を出していくべきだ。 ・いかに人が幸せに暮らせるかを軸にしよう！！	
一緒にデジタルに慣れる。	・交流のきっかけになる。 ・気軽に尋ね合える。		

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
おれがやってくわ、みのかも新庁舎	
困りごとと普段もまかせときゃーえーて、えか！	
安心して暮らせる町を	
新庁舎建設は市民のために	一つの地に、一つの建物を。（分庁舎方式は市民が望んでいない。）
自然の中の新庁舎	
テントな庁舎	・雨が降っても晴れの日も優しい。 ・いつでも集える。
主役は誰でしょう？「主役は〇〇」	・美濃加茂市の全員 ・職員 ・企業 ・市民
でっかく「つながる」「つなげる」	・広い駐車場→場がきっかけにつながる。 ・広くつながりたい。
全ての人が集う新庁舎	日本の中心である美濃加茂市に。日本人を含め（世界の人が集まる）庁舎。
ぎふのまんなか、みのかものまんなか、みんなのまんなか	生から死までの真ん中にある新庁舎
来続けられる市民の拠点	ゆりかごから墓場まで
市民の安心安全を守り抜く	
「よく」わかる	・市のやること ・動線 ・市の動き ・わかる→わかりやすい

■9/25 C班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ	
市民に寄り添い まもる 行政の存在	市民とつながる			
	市民に寄り添う	庁舎に来たくてもこれない人の相談にのる 例) DX、職員が外に出ていく	1	
	多様性を受け入れる環境	色んな人を受け入れられるように		
	暮らしの拠点	子育て、相談窓口、福祉、介護など様々な分野における拠点	1	
	相談機能の充実 安心して相談できる場の設定	色々な事情がある人の相談の受け入れ プライバシーが守られる たらいまわしにされない 相談者などがこどもを預かってもらえる場所	3	
		相談機能を充実するうえで、仕組みばかり整えても意味がない 対応する職員のスキルが大事であり、職員のキャリアアップ(スキルアップ)が重要		
地域の まとめ (庁舎の役割以外)		外国の方は新庁舎に関心を持っているか 人口の10%近くの外国人がいるため、その意見も重要		
		自治会に加入する人が少ない		
魅力ある市 をつくる	市のイメージUP	建物自体に魅力がある	1	
	市のシンボリック建物	例えば、ただの箱のような形の建物だと思えない、市産材を使用するなど特色を生かした魅力ある建物にしてほしい		
	働く人が生き生きできる場所	働きやすい→モチベーションにつながる	働く人の笑顔が増える	5
	ハード(建物・外形)よりソフト(サービスの質等)の方が重要である			

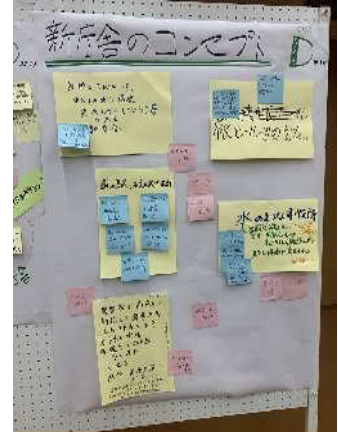
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
魅力ある市をつくる	こどもが行きたいという場所 (ヒマつぶしに行ける場所)	新庁舎建設について、無関心な市民が多いという現状は、普段から庁舎に足を運ぶ機会がないことに要因の一つがあると思う。こどもの頃から何度も足を運んでいけば、庁舎への関心をもてるようになるはず	2
		庁舎に関心が持てるような工夫の例 ・1Fにレストランやテナントなどがあって、庁舎のある建物に入りやすい工夫をする ・ガラス張りにした議会を1Fや2Fに置いて、市政に興味を持たせる工夫をする ・庁舎のレストランやカフェなどで、議員さんにつながる（話す機会などがある）	
産業振興		目につく場所に市のPR（庁舎1Fなど）	
		市に関わってくれる企業とのつながり（オンラインなども活用して、より広く自由につながってほしい）	
安心安全なまち	防災の中心（ハード的） 災害時の司令塔	災害時にびくともしない	3
便利なまち	交通の便がいいこと 駐車場が広いこと	車社会なので、庁舎を建設するうえで必須の条件となる	2
その他 (分散と集中について) (※)		証明書の発行は支所やコンビニでもできるため、機能としては分散してもOK	
		来庁者の利便性を考えて一か所に集中すべき部署もある (例えば相談をしにいったその担当課が別の場所にあるとなると大変)	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
笑顔のつながり	笑顔が新たな笑顔をつくり、笑顔のつながりが広がっていく 笑顔のつながりがある庁舎は、災害時にもホッとできる
つながる美濃加茂	人と人がつながる 人と人の関わりの拠点として
遊園地のような庁舎（ワクワクする場所）	働く人のイキイキがこどもの「行きたい」につながる 遊園地は楽しく遊ぶために乗り物の管理などをしっかりしている 市庁舎も、楽しく遊べるための管理が重要
	だからと言って、お金をかけて大きいものをつくってほしいわけではない
	いろんな人が集まる場所 「関わり」「つながり」のきっかけになる場所であってほしい
未来が集まる場	ずっと未来を考え続ける場所 持続可能にもつながる
美濃飛騨の結節点として育てる	美濃加茂市の地理的な特徴が川と鉄道の結節点があるということ 結節点という特徴を生かす、育てる
だれもがえがおで共存できる中心となる新庁舎	お互いに支えあえるまち

■9/25 D班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる 行政の存在	住人の期待、相談によりそう行政であってほしい	相談安心	2
	なぜそうなるか立場をよくみて小さなことでも考え取り合ってほしい		
	子どもがいても安心な待合場所		
	子ども、高齢者、色んな人がのんびり過ごせるスペースもある		
	職員がフットワークが軽く外へ行ける組織づくり	解決までのスムーズさ	
	市役所の仕事の見直し		
	困ったことをスカッと解決できる所		
	職員も安心して働くことができる		
	市民中心、市はサポート		
誰もが安心して相談に行けること		1	
情報共有の場	意見の分析、理解		
地域の まとめ	加茂野の連絡所は子どもが集まっている	連絡所との関係性	2
	連絡所で解決できる幅を増やす		
魅力ある市 をつくる	時代が変わっても無駄なスペースがなく使えること →柔軟なレイアウト	予算	1
	あまりお金がかかっていないこと →他のことにお金を使えるから		
	お金のかからない新庁舎にしたい		
	庁舎は商売ではない。 にぎわいづくりは別		
	会議室やミーティングが気軽に無料でできる場所		1
	明るいフロア		
	アベマキを使用した木造		
	ホッと一息コーヒーを飲める場所がある		
	影色をながめながらゆっくりと食事がとれる場所		
	安全な場所、みんなが集まりやすい場所（車社会で）		
	観光の際のパーキングになる		
	人が集まる場所を作って、そこの一角に市役所がある といい	シンボル化しない	1
	公園の中にある庁舎		1
市役所は市の顔であってはいけない。 市役所は市民のためのもの。市の顔は市民	2		

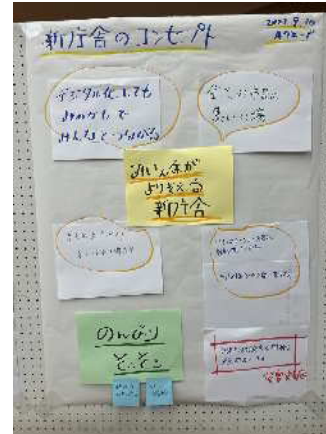
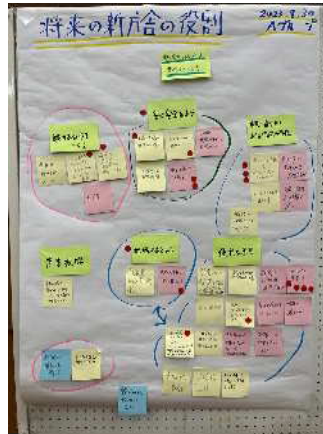
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
産業振興	イベントホールを庁舎に		
	城にする		
	ホテル機能 バイキングの朝食も食べられる		
安心安全な まち	災害時に対策本部として機能すること (電源、水、強い建物)		
	防災対策本部 被災時にしっかりと動ける		
	お金を安くする方法 ①前平公園は市の所有 ②すべて条件がそろっている 【疑問】前平の年間の利用者数		
	市民が納得できる場所 市所有の前平公園		
	位置を真ん中にしてハブにする	ゾーニング (庁舎→商業地・住居→生産地)	
便利なまち	車、バス、自転車、徒歩で行きやすい (逃げ場としてふさわしい)		

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
自然を大切にしたいゆとりのある環境 共存し合う(つどう)夢のある新庁舎	アベマキ、杉、松、木材建築の活用 代替、再利用できる
道の駅 美濃加茂市役所	・アベマキ造りの道の駅 ・そこで農作物を売る農家、新しい店 ・周りにある里山公園で遊ぶこども ・その一角にあるアベマキ造りの新庁舎 ・自然と人が集まる場所
水のような市役所	・普段意識しない。でも必要なもの ・すぐそばにある ・形を自由に変えられる ・人が集まるオアシス ・時代や技術に合わせた柔軟なレイアウト ・みんなにとって大事なところ でもそんなに肩肘張らないゆるやかな場所
市民モールみのかも みんなで のんびり かかわって もりあげよう	・ショッピングモールのようにワクワクする所がたくさんあって、人が自然に集って、かつ、安心できる場所 ・アベマキを使ってあたたかな雰囲気
①安全な場所 ②税金で作るため安く作る →結果前平公園につくる	市の土地を有効活用

■9/30 A班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1) 新庁舎の役割

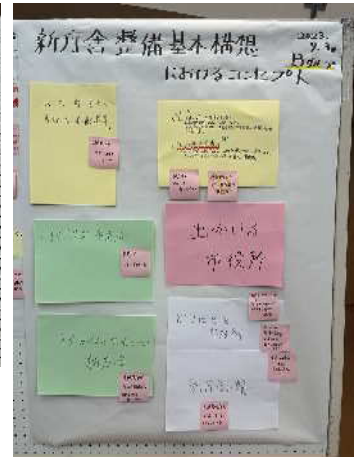
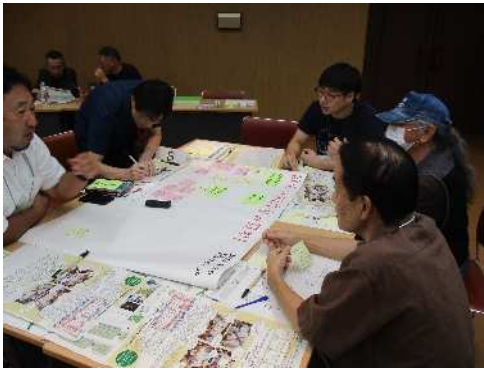
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い守る行政の存在	受けられる支援をすべての市民に知らせる	声なき声が聞き取れる	3
	社会的弱者の見守り	支援が必要な人に情報が届く	
	相談の多様化に対応する		
地域のまとまり	自治会加入率が低い	地域の活動が下火になっている	2
魅力ある市を作る	市民が誇れるなにかひとつ		
	ふらっと立ち寄り話ができるアゴラのような広い場所(集会所)		1
	相談やおしゃべりに立ち寄りやすい明るいデザイン		1
産業振興	美濃加茂の農地がなくなっていく中、今後の食料は問題ないか		
安心安全なまち	生活を守るための防災はどうする		1
	新庁舎建設は10年後で確定か?	10年間地震が来ないとは限らない	1
	防災拠点としての機能	安全な場所に庁舎を	2
便利なまち	弱者(外国人、子ども、高齢者)への配慮のある市役所	ユニバーサルデザイン	4
	来庁者の利便性を高める機能	来庁者がわかりやすく説明してほしい	
	多言語対応	外国籍の方と一緒に暮らしていく、外国籍の方にも情報が伝わるように	
	職員はサービス業だと認識してほしい	窓口など案内をわかりやすく	1
	一般の市民が多文化共生を受け入れられるのか	外国籍の方が戸建住宅に住むようになったが自治会には加入しない	
	市職員、一般市民、年齢隔たりなく使いやすい		1
	窓口の一本化		
	DX化(IT)		
DXが進む中全員が使うことができるか	デジタルが苦手な人も困らない仕組み		

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
みいんながよりそえる新庁舎	
→デジタル化してもみのかもでみんなとつながる	
→すべての市民の集いの場	
→多文化交流があり安心・安全な新庁舎	
→コミュニケーションを考えた新庁舎レイアウト	
→利便性わかりやすい案内板	
のんびりそこそこ	基本なんでもそこそこできる
	でも保守的
他の行政機関と円滑な災害対応できる	災害対応

■9/30 B班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる行政の存在	新庁舎をなるべく一か所にまとめてもらいたい。来庁するのに便利		
	窓口が一本化されている。ワンストップに集約されている。		
	総合受付が説明しやすい。行先が分かりやすい。動線が見える化されている。	床に行先を示すラインが引かれている、など。	
	各連絡所の格上げを望む。支所に格上げをして本庁への確認などなく決定権を持たせてもらいたい。	連絡所で判断/決定ができるようになる。	4
	「市民に寄り添う」は職員の方が出かける/出向き、出られるようになること。	顔が分かる職員が支所にいる状態を望む。	1
	新庁舎に一本化ではなく、支所/連絡所に分散されている。	現場に近いところで職員が働くことで、より具体的/実働的になる。	
		新庁舎に求める役割が申請から相談に変化していくのであれば、連絡所の方が充実していくことが良いのでは？	
	作業ではなく、仕事をしてほしい(=価値を生み出す)		1
	職員が行きやすい、働きやすい職場環境や配置を考える。	職員の働きやすさを求めることで、結果的に市民によりサービスを提供できるようになる	1
	職員の働きやすさ	職員も楽しく働けることが大切。	
議員の方が住民とワークショップなどを開催し、その声を拾って議会に届けられるようになるとよい。			
地域のまとまり	太田、古井地区以外の山間部に対しての援助をしてほしい。山間部は草刈りなどのボランティア活動がある		
魅力ある市をつくる	環境配慮をした新庁舎建設を。SDGs 未来都市としての連携	新庁舎のありかたとして SDGs を意識したものの、そうしたコンセプトを大切に	
	連絡所や支所の充実において、空き家などをリノベーションして活用するなど SDGs 的な取り組みになる		
	既ににぎわいがある場所、拠点になっているところに新庁舎を建設するのも良い。		
	新庁舎が拠点になって、周辺がにぎわい活性化していくということも考えられる		
産業振興	企業誘致に力を入れて市税を潤してほしい。		1
	農業に従事する高齢者への対応	田畑の継承問題や農業振興に力を入れる	

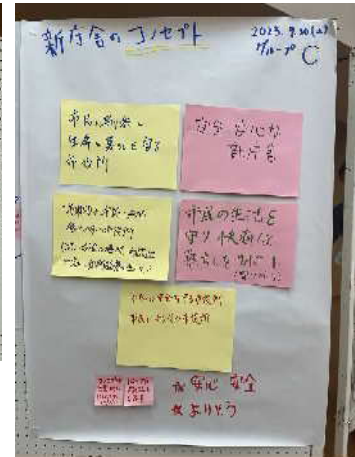
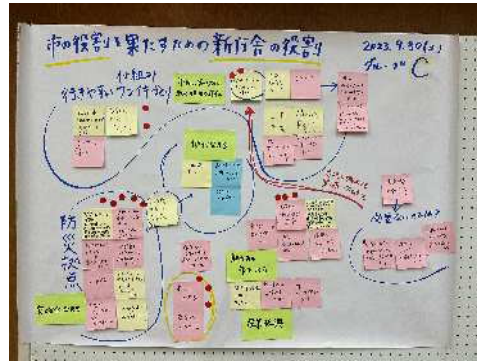
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
安心安全なまち	防災拠点	災害時にも機能する新庁舎	
安心安全なまち／ 便利なまち	災害時に果たす役割が機能的に実行できる庁舎	役割が明確になっており、災害時に機能する	1
	高齢者の人と市役所が連絡が取れる	日ごろから顔が見える関係づくり	
	DX化。庁舎にいかなくても良い。		1
便利なまち ／ 新庁舎に 求められる 役割や サービス (※)	横ぐしの情報連携	役所内の情報共有がスムーズにできている。 業務の連携が取れている	
	機能的にも複雑ではない庁舎		
	時代に合わせてフレキシブルに変形できる庁舎		1
	乗合タクシーサービスがある		
	一家に一台PCを配布し、市役所とつながるようにする。市役所サービスが受けられるアプリを開発する		
	防災の司令塔としての機能（対応のまとめ役）		
新庁舎に 求められる 役割や サービス (※)	横断的に連携することが必要な業務		
	専門的な相談機能。情報の集約機能		
	音声で話したことが意見としてAIで文字化・集約され、市民の意見としてまとめられる。	市民の声をより気軽に市政に届けられるサービスとして	4

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
山、川、街、自然に恵まれた美濃加茂市	自然豊かな立地にあるとよい。
すぐ"やる"市役所	実行力がある市役所、すぐに行動する
出かける市役所	市民が市役所に行くのではなく、市が市民・地域に出てくる。 →市役所機能の分散・地域化
行かなくてもいい新庁舎	連絡所や支所などで相談でき、必要なときには新庁舎に訪問できる。
ミニマム・シンプル&フレキシブル。 将来の機能を見据え、シンプルな形に。そして時代に合わせて変形できるフレキシブルに対応可能な庁舎にする。	大きな道路に面しているなど、交通が確保できることは大切。
どこでも新庁舎 1つの新庁舎はいらない・・・は乱暴だけど・・・支所の充実を行い、新庁舎の役割を洗練する	新庁舎はひよっとするとなくてもよいのかもしれない。
どこにでも市役所	必要な情報が安全な場所にクラウド化され、どこからでもアクセスできるようになると、ハード（建物）がなくなっても、どこでも市役所の機能を担うことができるようになる。
	再生エネルギーなどの発電機能を備えることで災害時の電力供給が行える。（電力が途切れて機能しないということを防げる）
新庁舎の輪	各連絡所や支所がネットワークでつながり、全体として「新庁舎の輪」ができている

■9/30 C班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い もる行政の存在	対応が優しい（話しやすい雰囲気）電話などの応対	何でも聞きやすい	2
	気軽に相談できる（行きたくくなるような）		
	利便性の高い行政サービスを提供		2
	自宅で申請できる	デジタル化 一方で、市役所は市の思いを受け止める場であってほしい。「HPにあります」とかではなく、一人ひとりのできること、できないことに寄り添ってほしい	
	土・日営業 時間を長くしてほしい	第2土曜はやっています等 サラリーマンは平日日中に市役所にいけない	
地域の まとまり	意見なし		
魅力ある市 をつくる	分庁舎は不必要、本庁舎ですべての行政ができる（分庁舎は不便、職員の仕事がしやすい庁舎、連携がスムーズにとれる）	庁舎は分散しない方がいい 本庁舎にすべての機能を集約すれば連携をスムーズにとることができる	3
		職員が働きやすい庁舎＝市民にとって利用しやすい	
産業振興	観光・市民交流の拠点、市のPR	関係人口を増やすために外に対して情報を発信	
安心安全な まち	防災拠点となる市役所（広い駐車場、広いスペースで変化への対応、来場しやすい場所で利便性も確保、自然災害に耐えられる）	温暖化、水害、地震、台風、集中豪雨など様々な災害に耐えられるように 何が起るかわからない→変化への対応できるように	5
		消防署が水がつかないところかつ市役所の近くに置くべき	
	スムーズに安全対策対応ができる（物資がすぐ届く） いざという時の防災拠点	司令塔 庁舎がしっかりした作りだと気持ち的に安心	
便利なまち	交通の便が良い		
	駐車場を広く 交通スムーズ		
	その他の意見	あい愛バスを増やしてほしい タクシーパスポートを高齢者に配ってほしい	

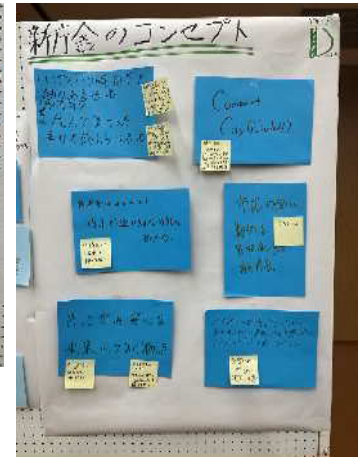
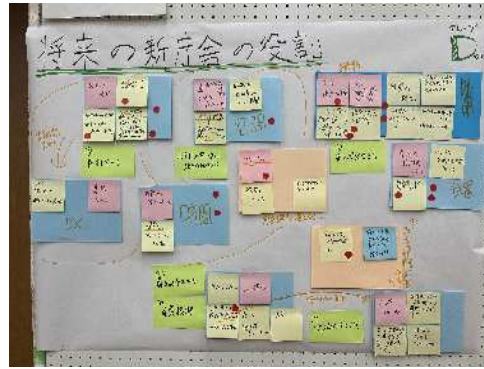
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
その他 (※)	庁舎に交流の場は必要？→必要ない	庁舎は小さく予算をかけすぎない	
		市役所以外に遊べる交流の場はある	
		逆に市役所以外の使われていない施設を有効活用すべき	
		新庁舎には、交流の場よりも質の高いサービスを求めたい	
		庁舎で市民の人の文化活動を紹介してあるような場あるとよい（集まって話すとかではない市民同士の交流の一つの在り方）	
	変化に対応できる、多目的に使える	その時々によってニーズや必要な機能は変わっていくため、変化に対応できて多目的に使える庁舎であることが重要	3

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
市民に寄り添い生命と暮らしを守る市役所	
市職員が市民によりそい働きやすい市役所（安心・安全な場所、利益性が高い、自然環境を生かす）	
安全・安心な新庁舎	
市民の生活を守り、快適な暮らしをサポート（寄り添う）	
・市民の安全を守る市役所 ・市民に寄り添う市役所	

■9/30 D班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる 行政の存在	(平日に) 働く人も頼りやすい庁舎	時間的アクセシビリティ	2
	すぐやる課 (松戸のようにワンストップで解決できる課の新設)	窓口の1本化	2
	用件が1箇所ですべて処理できること		1
	タライ回しにされないような対応		1
	周囲の交通状況への影響が少ない		
	DX推進による小さい新庁舎 (各連絡所が相談窓口として機能)	空間的アクセシビリティ	1
	話す内容が他人の耳に入らないこと	プライバシー	1
	個別ブース		
	「すぐやる課」の多文化対応		1
地域の まとめ	自治会退会による地区連携減少への対応	自治のルールづくり	
	自治会と氏子を分けてほしい		
	近くのごみ収集場所を利用しても良い規約づくり		
魅力ある市 をつくる ／産業振興	市のシンボル化		
	高台 (遠くからでもどこにあるか分かる)		
	展望台		
	市内、市外への市の情報発信の中心	市内への発信が自治へつながる。 市外への発信が市の魅力アップにつながる。	1
安心安全な まち	位置		2
	防災の拠点		2
	地盤的に高い場所		
	災害時に応援物資運搬車両がアクセスできる場所		
	防災上安全であること	司令塔となる	
	水害に強い新庁舎 (洪水に強い場所、建物)	洪水の経験を活かす	1
	周りにあまり建物がないところ	空き地を利用した避難が可能	
	駐車場の位置が分かりやすいこと		3
便利なまち	(便利なまちを実現するために) 行政職員が働きやすい庁舎	・庁舎内の動線 ・リモートワーク	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
1. いざという時自然とみんなで助け合える市 2. 住んで良かった幸せと感じられる市	市民の連携があって、隣の人も大切にしたい。人生で衣食住がそろふこと。その中で「住」は場所、環境（精神的ムード）で大切に提供できる市
Compact City(Ciudad)	優しい街 日本語のコンパクトシティではなく、英語のほうが意味合いが強い。多文化共生を兼ねて。()内はスペイン語
将来用途に対応可能な新庁舎	何十年先でも不自由なく事務が万能
市民の想い、期待を具現化する新庁舎	今後もずっと。 （新庁舎自体が想いを具現化された場所ということではなく、想いを具現化する存在として新庁舎がある）
共に歩み安心な未来へつなぐ拠点	共に歩み＝多文化共生（外国人の方とも）。 安心な未来へつなぐ＝災害時でも安心。ずっと未来まで住みやすいまちを守る拠点
四季折々の風情を感じながら市民それぞれが愛着を持ち美濃加茂の住民として誇りを持って生活できる	自然の中にとけ込める建物、位置！